

2026年3月27日

「第5回日経統合報告書アワード」において 「森永乳業 統合報告書 2025」が「優秀賞」を受賞

森永乳業は、「森永乳業 統合報告書 2025」が、日本経済新聞社が主催する「第5回日経統合報告書アワード」の優秀賞を受賞しましたことをお知らせいたします。

日経統合報告書アワードは、財務・非財務情報を包括し、情報開示に積極的な企業を表彰する日本経済新聞社主催のアワードです。「第5回日経統合報告書アワード」は過去最多となる504社・団体が参加し、機関投資家をはじめとする金融機関関係者、学識経験者などによる厳格な審査を経て選ばれました。

なお当社は「第3回日経統合報告書アワード」において優秀賞を受賞し、今回2回目の受賞となります。

「第5回日経統合報告書アワード」ウェブサイト <https://ps.nikkei.com/nira/>

「第5回日経統合報告書アワード」受賞企業一覧 <https://ps.nikkei.com/nira/jushou25.html>

森永乳業 統合報告書 2025 (PDF ファイル)

閲覧向け https://ssl4.eir-parts.net/doc/2264/ir_material2/260665/00.pdf

印刷向け https://ssl4.eir-parts.net/doc/2264/ir_material2/260663/00.pdf



当社は、ステークホルダーの皆さまとの共創ツールとして、財務・非財務情報を統合した統合報告書を毎年発行しています。

「森永乳業 統合報告書 2025」では、この他の各種資料には掲載し切れなかった、社内の議論状況や意思決定のあり方をご報告することに注力し、経営の透明性向上に努めるとともに、各種資料との差別化を図りました。

これからもステークホルダーの皆さまとの対話を重視し、得られたご意見を社内にフィードバックし、さらなる企業価値向上につなげてまいります。

◆審査員からの評価(審査員コメントから抜粋)

- 「共創」を核に据え、他資料では示されない社内議論の背景や意思決定プロセスを開示することで、透明性と納得感を高めている点が大きな特徴。投資判断に活用しやすい構成としたことは、企業価値向上への強い意志を示すものである。
- 財務戦略の観点からの考え方についてハイレベルに触れられているものの、具体的な施策についての説明が不足している。
- 今後は同社の魅力的な非財務関連施策が経営成績にもポジティブな影響を与えることを証明できるフェーズが到来し、模範的企業となることを楽しみにしている。
- 社長メッセージにも言及のある、その先のあるべき姿「大きな特徴を持ち、利益率の高い企業へ」の実現に向けた長期の価値創造ストーリーの開示を期待したい。

◆森永乳業 企業ウェブサイト <https://www.morinagamilk.co.jp/>

◆森永乳業企業ウェブサイト IR 情報～株主・投資家の皆さまへ～ <https://www.morinagamilk.co.jp/ir/>

以上